

女川町特別簡易型総合評価落札方式
落札者決定基準（標準仕様）

女 川 町

平成22年8月

1 総則

本基準は、女川町が発注する下記工事における請負者の選定を、総合評価落札方式（特別簡易型）で実施するにあたっての基準を示すものである。

| | |
|------|--|
| 工事名称 | |
|------|--|

2 総合評価点の算定方式

- (1) 総合評価は、入札参加者のうち、次のいずれの要件も満たす者を対象に行う。
- ア 入札参加者が公告に定めた必要要件を満たし、無効でない者。
 - イ 価格以外の評価を行うため、入札公告で定めた資料（以下「総合評価資料」という。）を提出した者。
 - ウ 入札価格が最低制限価格以上予定価格以下の価格であること。
- (2) 総合評価点は、次の算式により算出する。
- $$\text{総合評価点} = \text{価格評価点} + \text{価格以外の評価点}$$
- (3) 価格評価点と価格以外の評価点の配点は、次のとおりとする。
- ・ 価格評価点 80点
 - ・ 価格以外の評価点 20点

3 価格評価点の算定方式

- (1) 価格評価点は、次の算式により算定する。
- $$\text{価格評価点} = \text{配点} \times (\text{最低入札価格} / \text{入札価格})$$
- [小数点以下第5位四捨五入]
- ・ 最低入札価格：最低制限価格を上回る有効入札のうち、最低の金額とする。
 - ・ 入札価格：当該入札者の入札金額とする。

4 価格以外の評価点の算定方式

- (1) 価格以外の評価点は、入札参加者が提出した総合評価資料により、価格以外の評価項目及び評価基準に基づいて算定した評価点の合計とする。
- (2) 総合評価資料の提出がない者は失格とする。
- (3) 価格以外の評価点は、入札参加者の申告を最大点とし、発注者が行う修正評価を減点するのみとする。
- (4) 虚偽の申告による応札は、失格とする。
- 虚偽の申告とは、入札参加者が有している実績を上回る内容で申告した場合で、入札参加者が申告内容を証明できない場合とする。
- (5) 錯誤の申告による応札は、以下のとおりとする。
- 入札参加者が有する実績を上回る内容で申告した場合で、申告内容が虚偽でないことを証明できた場合は、最低評価点に修正する。

5 落札者の決定方法

(1) 落札候補者の決定

入札価格が最低制限価格以上予定価格以下の価格をもって入札した者のうち、総合評価点の最も高い者を落札候補者とする。

(2) 総合評価点と同点の場合

総合評価点が最も高い者が2者以上あるときは、くじ引きにより落札候補者を決定する。

(3) 落札者の決定

開札後、落札候補者の入札参加資格の審査を行い、落札者を決定する。

6 価格以外の評価項目及び評価点

次の各評価項目について評価し、評価点を算出する。

(1) 企業の施工実績

工事成績

| 評価内容 | 評価基準 | | 評価点 |
|---------------------------------|------|-------------|-----|
| 宮城県からの受注工事における 過去2年間の工事成績平均点 | a | 80点以上 | 2.0 |
| | b | 70点以上 80点未満 | 1.0 |
| | c | 70点未満 | 0.0 |

- ・宮城県からの全受注工事成績一覧表を提出すること。

同種公共工事の施工実績

| 評価内容 | 評価基準 | | 評価点 |
|------------------------|------|---------|-----|
| 過去5年間における 同種工事の施工実績 | a | 複数の実績あり | 2.0 |
| | b | 単数の実績あり | 1.0 |
| | c | なし | 0.0 |

- ・過去5年間における公共工事の実績とは、入札公告日から遡って5年以内に完成し、引渡し completed したものとす。
- ・同種公共工事とは、国及び自治体の発注工事で、指示する工種が受注額の70%以上を占める工事をいう。
- ・同種受注工事一覧表を提出すること。

ISO等認証取得状況

| 評価内容 | 評価基準 | | 評価点 |
|--|------|---------|-----|
| ISO9001(品質マネジメントシステム)及び ISO14001(環境マネジメントシステム)の取得 状況 | a | 両方の認証あり | 2.0 |
| | b | 一方の認証あり | 1.0 |
| | c | なし | 0.0 |

- ・認証票の写しを提出すること。

(2) 配置予定技術者の能力

配置予定技術者の保有資格

| 評価内容 | 評価基準 | | 評価点 |
|--------------|------|-----------------|-----|
| 主任技術者の保有する資格 | a | 1級土木施工管理技士又は技術士 | 2.0 |
| | b | 2級土木施工管理技士 | 1.0 |
| | c | なし | 0.0 |

- ・保有資格を確認できる書類の写しを提出すること。

同種・類似工事の施工実績

| 評価内容 | 評価基準 | | 評価点 |
|------------------------------------|------|---------|-----|
| 過去5年間に於いて主任技術者として 従事した同種工事の施工実績 | a | 複数の実績あり | 1.0 |
| | b | 単数の実績あり | 0.5 |
| | c | なし | 0.0 |

- ・過去5年間に於ける公共工事の実績とは、入札公告日から遡って5年以内に完成し、引渡し完了したものを指す。
- ・同種公共工事とは、国及び自治体の発注工事であり、指示する工種が受注額の70%以上を占める工事をいう。
- ・工事実績一覧表及び各工事における主任技術者通知書の写しを提出すること。

継続教育 (CPD)

| 評価内容 | 評価基準 | | 評価点 |
|--|------|-----------------|-----|
| 以下のいずれかの対象団体が実施している 継続教育の登録において、各団体の奨励単 位に対する単位の取得状況を対象とする | a | 証明あり (奨励単位以上) | 1.0 |
| | b | 証明有り (奨励単位未満取得) | 0.5 |
| | c | なし | 0.0 |

- ・(社)日本技術士会 150 単位 (3年間)
- ・(社)全国土木施工管理技士会連合会 30 単位 (1年間)
- ・農業農村工学会技術者継続教育機構 50 単位 (1年間)
- ・日本建築士会連合会 50 単位 (1年間)
- ・(社)空気調和・衛生工学会 50 単位 (1年間)
- ・(社)建築設備技術者協会 50 単位 (1年間)

対象は総合評価技術資料提出時(入札時)において、各団体で取得可能な登録証明済みの単位とする。
(講習会等を受講しただけのもの、各団体に登録申請中のものは除く。)

当該工事に共同企業体として入札参加する場合には、担当する工種の全体工事費に占める割合が最も高い技術者を対象とする。

工場製作等を含む工事で、施工箇所とは別の工場等に他の技術者を配置する場合は、工事費の過半以上を占める工種を担当する技術者を対象とする。

(3) 労働福祉

建設業退職金共済制度への加入状況

| 評価内容 | 評価基準 | | 評価点 |
|----------------|------|------|-----|
| 建設業退職金共済制度への加入 | a | 加入済み | 1.0 |
| | b | 未加入 | 0.0 |

- ・最新の経営事項審査結果通知書を提出すること。

退職一時金制度又は企業年金制度への加入の有無

| 評価内容 | 評価基準 | | 評価点 |
|-------------------------|------|------|-----|
| 退職一時金制度又は 企業年金制度への加入 | a | 加入済み | 1.0 |
| | b | 未加入 | 0.0 |

(4) 地域貢献

営業拠点の所在地

| 評価内容 | 評価基準 | | 評価点 |
|----------------|------|-----------|-----|
| 女川町内における本支店の所在 | a | 本社（本店）あり | 2.0 |
| | b | 営業所（支店）あり | 1.0 |
| | c | 上記以外 | 0.0 |

地域住民の雇用貢献

| 評価内容 | 評価基準 | | 評価点 |
|-----------|------|-----------|-------|
| 町内在住の常勤者数 | a | 1名につき0.5点 | 上限3.0 |
| | b | なし | 0.0 |

- ・申請時点で女川町内に住民登録をしている常勤者（代表役員等、一般役員及び使用人をいう。）の数とする。

代表役員等：個人又は有資格業者である法人代表権を有する役員

一般役員：法人の役員又はその営業所を代表する者で代表役員等以外のもの

使用人：代表役員等及び一般役員以外のもの

- ・3.0点を上限とする。
- ・町内在住常勤者名簿を提出すること。

防災活動での貢献

| 評価内容 | 評価基準 | | 評価点 |
|-----------------------------------|------|-----------------|-----|
| 過去2年間における女川町内での 防災活動又は地域貢献活動実績 | a | 実績有り（1回につき0.5点） | 1.5 |
| | b | なし | 0.0 |

- ・過去2年間とは、入札公告日から遡って2年以内を指すものとする。
- ・活動を証明する書類の写しを提出すること。

企業の社会的責任等（CSR）

| 評価内容 | 評価基準 | | 評価点 |
|-------------------------|------|-----------------------|-----|
| 過去2年間における女川町内での地域貢献活動実績 | a | あり（1種目につき0.5点、上限1.5点） | 1.5 |
| | b | なし | 0.0 |

活動例

企業ぐるみの地域貢献活動を対象とし、社員等が個人的に活動したものは対象外とする。

全て女川町内における活動を対象とし、次の種目ごとにカウントする。

| | 種目 | 内容 |
|---|-------------------------|--|
| 1 | 町又は県発注の道路除融雪業務 | 町内の道路を対象 |
| 2 | 町又は県発注の施設管理業務実績 | 巡視・巡回、除草、伐木、補修、清掃 |
| 3 | 公共施設管理ボランティア実績 | 巡視・巡回、除草、伐木、緑化、施設補修、清掃。対象とした施設が異なる場合は、それぞれカウントする。 |
| 4 | 事業所ぐるみでの交通安全活動 | |
| 5 | 事業所ぐるみでの献血運動 | |
| 6 | 子ども安全パトロールなど小中学校事業への協力 | PTAとして参加しているものは除く。 |
| 7 | 町、町内団体が主催したイベントへの無償活動協力 | イベントが異なる場合は、それぞれを1種目としてカウントする。 同じイベントで、継続して行っているものについては1種目として数える。 |

実績資料は、企業として参加したことが確認できる資料の写し（1,2 は契約書の写し、3 は施設管理者の証明、7 については当該活動に無償で協力したことを証する書類（主催者の証明等）、その他活動の実施報告書、感謝状、御礼状又は新聞記事若しくは活動状況写真等）とする。

価格以外の評価項目及び評価点とりまとめ表

| 評価項目 | | 評価内容 | 評価基準 | | 評価点 | 最大値 |
|-----------|----------------|--------------------------------|----------------|--------------------------|------|------|
| 企業の施工実績 | 工事成績 | 宮城県からの受注工事における過去2年間の工事成績平均点 | a | 80点以上 | 2.0 | 6.0 |
| | | | b | 70点以上80点未満 | 1.0 | |
| | | | c | 70点未満 | 0.0 | |
| | 同種工事の施工実績 | 過去5年間における同種公共工事の施工実績 | a | 発注工事と同種の公共工事実績あり(複数) | 2.0 | |
| | | | b | 発注工事と同種の公共工事実績あり | 1.0 | |
| | | | c | 上記以外 | 0.0 | |
| | ISO等認証取得状況 | ISO9001及びISO14001の認証取得の有無 | a | 両方の認証取得済み | 2.0 | |
| | | | b | どちらか一方の認証取得済み | 1.0 | |
| | | | c | なし | 0.0 | |
| 配置技術者の能力 | 保有資格 | 配置予定技術者が保有する資格 | a | 1級土木施工管理技士又は技術士 | 2.0 | 4.0 |
| | | | b | 2級土木施工管理技士 | 1.0 | |
| | | | c | 上記以外 | 0.0 | |
| | 同種工事の施工実績 | 過去5年間において主任技術者として従事した同種工事の施工実績 | a | 発注工事と同種の公共工事実績あり(複数) | 1.0 | |
| | | | b | 発注工事と同種の公共工事実績あり(単数) | 0.5 | |
| | | | c | 上記以外 | 0.0 | |
| 継続教育(CPD) | 継続教育の取組状況 | a | 証明有り(奨励単位以上) | 1.0 | | |
| | | b | 証明有り(奨励単位未満取得) | 0.5 | | |
| | | c | 証明なし | 0.0 | | |
| 労働福祉 | 建退協加入状況 | 建設業退職金共済制度への加入の有無 | a | 加入済み | 1.0 | 2.0 |
| | | | b | 未加入 | 0.0 | |
| | 年金制度加入状況 | 退職一時金制度又は企業年金制度への加入の有無 | a | 加入済み | 1.0 | |
| | | | b | 未加入 | 0.0 | |
| 地域貢献 | 営業拠点の所在地 | 女川町内における本支店所在の有無 | a | 女川町内に本社(本店)あり | 2.0 | 8.0 |
| | | | b | 女川町内に営業所(支社・支店)あり | 1.0 | |
| | | | c | 上記以外 | 0.0 | |
| | 地域住民雇用貢献 | 町内在住の常勤者数 | a | 1名につき0.5点(上限3.0点) | 3.0 | |
| | | | b | なし | 0.0 | |
| | 防災活動等 | 過去2年間における町での防災活動実績の有無 | a | 活動実績あり(1回につき0.5点、上限1.5) | 1.5 | |
| | | | b | 活動実績なし | 0.0 | |
| | 企業の社会的責任等(CSR) | 過去2年間における町での活動等実績の有無 | a | 活動実績あり(1種目につき0.5点、上限1.5) | 1.5 | |
| | | | b | 活動実績なし | 0.0 | |
| 合 計 | | | | | 20.0 | 20.0 |

総合評価資料一覧

| 評価項目 | | 評価内容 | 提出資料 | 様式 |
|------------|------------|--------------------------------|------------------------|----|
| 価格以外の評価配点表 | | | ・配点表 | 1 |
| 企業の施工実績 | 工事成績 | 宮城県からの受注工事における過去2年間の工事成績平均点 | ・受注工事成績一覧表 | 2 |
| | 同種工事の施工実績 | 過去5年間における同種公共工事の施工実績 | ・同種受注工事一覧表 | 3 |
| | ISO等認証取得状況 | ISO9001及びISO14001の認証取得の有無 | ・認証票の写し | |
| 配置技術者の能力 | 保有資格 | 配置予定技術者が保有する資格 | ・免状の写し | |
| | 同種工事の施工実績 | 過去5年間において主任技術者として従事した同種工事の施工実績 | ・工事实績表 ・主任技術者通知書写し | 4 |
| | 継続教育 | 継続教育の取組状況 | 証明書の写し | |
| 労働福祉 | 建退協加入状況 | 建設業退職金共済制度への加入の有無 | ・経営事項審査結果通知書の写し | |
| | 年金制度加入状況 | 退職一時金制度又は企業年金制度への加入の有無 | | |
| 地域貢献 | 営業拠点の所在地 | 女川町内における本支店所在の有無 | 入札参加資格登録簿で確認可能なため不要。 | 6 |
| | 地域住民雇用貢献 | 町内在住の常勤者数 | ・町内在住社員名簿 ・保険証両面の写し | |
| | 防災活動等 | 過去2年間における町での防災活動実績の有無 | ・町の証明書 | |
| | 企業の社会的責任等 | 過去2年間における町での社会貢献活動実績の有無 | 企業として参加したことが確認できる資料の写し | |

- ・配点表において加点がある項目について提出すること。
- ・配点表における自己配点があっても、確認できる資料の添付がない場合は、0点とする。